



河越 安実治 議員

## 保護者や地域住民の声を反映した新設学校に向けて

**問** 通学路や通学方法への心配の  
声が多くあるが、どのように  
考えているか

**答** 安全な通学路の検討や遠距離通学における交通手段の確保など、通学区域の広域化への対応が必要であり、開校準備協議会において丁寧な協議を重ねてまいります

多く、新校舎の機能面についてのご質問等も複数ありました。いずれの会場も、統合後の新たな学校生活にかかわる内容が中心で、説明会後のアンケート結果では85%の保護者が統合案に賛成の意見を示されました。

子育て世代の皆さまの思いが、ようやく教育委員会に届き、マキノ地域の学校再編に一步を踏み出したことに、地元の皆さまは大いに期待をされている。スピード感をもって、地域の想いを受け止めて取り組むことが大変重要である。

**問** 説明会や保護者へのアンケートにおいて、どのような意見があったのか。

**答** 教育総務部長

P・T・A関係者や保護者への説明会では、通学路や通学方法に関するご質問やご意見が

**問** 地域の皆さまが集えるようなモデル的な学校整備を検討すべきではないか。

**答** 教育総務部長

議員がご提案された地域の方々が立ち寄れる広場や学校図書館および体育館の整備については、他の取組み事例も

参考に地域の皆さまの意見を可能な限り反映できるよう検討してまいります。

**問** 通学路や通学方法への心配の声が多くあるが、新設における課題と課題解決の取り組みを、どのような想定をしているか。

**答** 教育総務部長

新設ならではの課題として学校名の決定、校章や校歌の作成、体操服等の選定、安全な通学路や通学方法の検討のほか、教育方針や教育計画の策定などを決定していかなくてはなりません。速やかに開

校準備協議会を設置し、開校に向けた準備を進めてまいります。また、学校生活を取り巻く環境が大きく変化することになりますので、子どもたちの学習活動のみならず、こちらのケアにも十分な配慮が必要と考えています。

**問** 基本方針決定までのスケジュールと開校までのロードマップをどのように描いているのか。

**答** 教育総務部長

説明会やアンケート結果などを踏まえ、教育委員会9月定例会で審議いただくこととなります。新校舎建設に向けては、令和7年度の当初予算に設計費を計上し、令和8年度と9年度の2か年で工事をを行い、令和10年4月開校の準備を進めてまいりたいと考えています。

## その他の質問

防災対策について